

教育目標 しっかり学ぶ子 思いやりのある子 ねばり強い子

重点目標 想像できる子の育成～共に夢を叶える学校～

合言葉 わかる気！できる気！その気！

カムイット

猿払村立浅茅野小学校便り 令和3年4月30日発行 第1号

「夢を叶える」大人の関わり

浅茅野小学校長 荒谷卓朗

1 ☆「やる気」を持続させるには？

始業式、「はいっ！」と歯切れのよい声が返ってきました。一年前の「浅茅野っ子」とは違う姿がありました。学校・家庭・地域で育つ子供の成長の姿に嬉しさを感じる瞬間です。初めは緊張感から「がんばろう!」と思っても慣れてくると心に緩みが出ます。やる気を持続させるのはどうしたらいいのでしょうか。

2 ☆「なりたい自分」の姿

学校では面談を通して見通しを持たせる関わりをしています。未来の自分の姿をイメージして、できることから日々コツコツと努力を続けること。その積み重ねが成長につながります。

3 ☆マイストーリーを語る

子供の夢を叶えるために大人はどんな関わりをしていけばよいか、日々問われていると感じます。私は自身の生き方や考え(マイストーリー)を語る事が大切かなと考えます。道徳では、人物やストーリーから価値観を読み解き、自身の行動(生き方)に反映させて考える場面をつくります。子供たちは自分事として考えて議論する道徳の授業がとても楽しいようです。例を最近の出来事から紹介します。

4 ☆敗北の味、知っていますか？

今年、日本ハムファイターズにドラフト1位入団の道産子選手 伊藤大海(いとう ひろみ)投手がデビュー。21日には23イニング連続奪三振という快投も実らずチームは敗北。しかし、ホームランを打たれても踏ん張りどころでピンチを抑えた伊藤選手の姿はファンの心を揺さぶる名場面でした。

運良く、【ハイボクノウタ】(作詞・作曲 AKIRA)という歌と出会いました。その歌詞は、

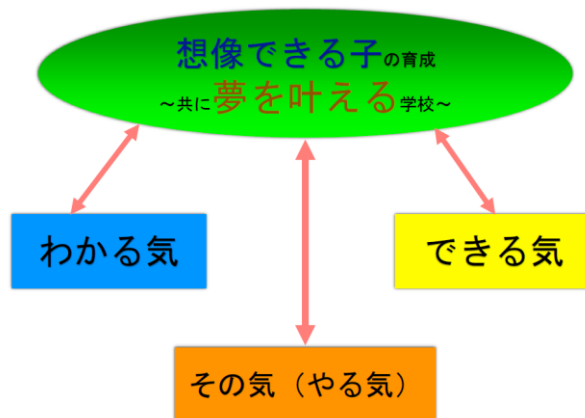
♪「負ける 負ける 負ける」(※繰り返し) 敗北の味 知るものだけが 人を救えるから(※)

敗れる痛みを知りなさい(※)失う勇気を持ちなさい 傷つく数だけ強くなれる

AKIRAさんは自身の動画の中で、「目の前で起きていることはすべて正しい選択だった。今の自分を好きになってください。そうすれば過去も書き換えられる。」と自己肯定・自己承認することの大切さを語っておられました。現状を受けとめて《受容》、とらえかたを変える《承認》。それが次につながる力になります。「伊藤選手の好投は次の試合に必ず生かす」監督やチーム仲間はそれぞれの思いを強く持ったことでしょう。自身の経験の中で、うまくいかなかったこと、悔しかったことを知っているからこそ、人の痛みもわかります。そして、人を救う行動を起こすような子供に育ててほしいですね。

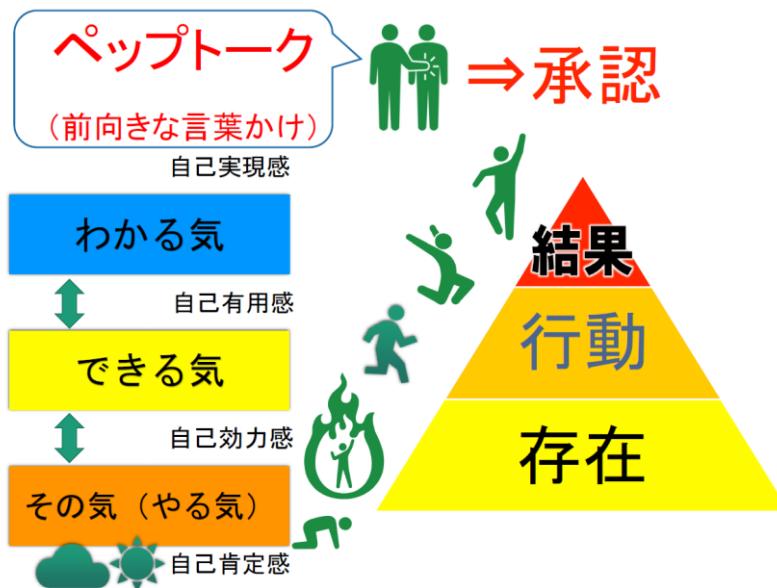
5 ☆「夢を叶える」想像できる子

重点目標「想像できる子」は、未来の自分の姿を描く子に育てよう、その夢を叶えるために支える場(学校)をつくろうという願いをこめました。実現にむけて「わかる気、できる気、その気(やる気)」と子供にわかりやすい合言葉をつくりました。



ところで、3つのうち一番大切なキーワードは何でしょうか。教師を目指す学生にへき地教育体験実習の特色を伝えたいとの依頼で、浅茅野小学校の取組について話す機会をいただきました。そこで、一昨年の教育実習生(現在大学4年生)3人に質問したところ、「やる気」との返答でした。昨年の学生3人は、報告プレゼンで**励ます4つのステップ《①受容・②承認・③行動・④激励》**についてボディ・アクションを使いながら発表したようです。

☆学生の感想☆



実習手帳の先生方からのコメントを見返すと、たしかに受容、承認、行動、激励を満たす表現がなされていることを感じました。読み手にとっては反省して学ぶことができながら、前向きな気持ちになれる文章でした。

自分の学校生活ではペップトークをしてくださる先生方と多く出会うことが出来たと思います。だからこそ、自分が教員を目指すようになったのだと気付くことができました。

6 ☆「やる気」の正体

そもそも「やる気」とは何でしょうか。「やる気」は、「テンション」と「モチベーション」に分類されます。「テンションマックス!」「テンション下がる～」など、気分や体の状態を示します。これは、好きな音楽を聴く、好きなものを見る、かけ声を出すなどで簡単に上がります。例えば、両手を上にあげて「できる! できる! 私は天才!」と尝试してみましょう。なんだか元気になりませんか?ただ、テンションは上がり下がりしやすいので持続性はありません。また、自己肯定感状況の変化によって上がり下がります。例えば雨の時、「雨だとやる気でない…もう何もしたくない…今日の私サイテー…」というように。

モチベーションは①外発的動機づけ②内発的動機づけの2つがあります。①は報酬・評価・懲罰など外部からの働きかけによるものです。「ご褒美をもらえるからお手伝いをする」「叱られるから勉強する」という状態は指示・命令によるもので「やらされ感」が強くなります。ですから、「勉強しなさい」はあまり効果がないわけです。②は泉のように自分の中から湧き出る元気の源です。「何のために」という目的を自分で明確にもっている状態です。人は自分で決めた行動に対して強いモチベーションを感じます。つまり、やる気は《目的意識をもたせる》《他者からの承認》によって高まります。

7 ☆自己効力感を積み上げる

本校の児童は全員が一輪車にのれるようになります。つまり、それが「できる」自信になり、他にも挑戦しようという意欲にもつながるということです。積み木を重ねるように「できる」が連続していく状態になる、つまり経験値を積むと、多少の気分や体調の変化があっても「へこたれない」ようになります。これが自分は「できる気」=《自己効力感》です。スポーツや芸術はできる・できないがはっきりします。ですから、一輪車検定のように小さなステップで「できる」を経験させる場の保障は極めて重要です。

8 ☆「わかる」と「できる」の繰り返し～認め・励まし・共感するコミュニティづくり～

宗谷教育推進重点「未来の学力保障+10」をめざし学力をつける取組を改めて精査しました。今より厳しい現実が起きたとき、そこに立ち向かう知恵と体力・気力が必要です。第一歩は「わからないもの」が「わかる」、それを「できる」ようにする小さな努力の積み重ねが成果となります。そこに向かう大人の関わりはやはり「励ます」ことです。「あなたがいてくれてよかった」《存在承認》、「挑戦している姿がカッコイイ」《行動承認》、「負けたけどよくがんばったね」《結果承認》の繰り返しです。

「私って結構イケてる」「きっとできる!」と子供を「その気」(やる気)にさせる働きかけ・場づくりを学校・家庭・地域の皆様方と協働で進めていきましょう。よろしくお願ひいたします。☆続きはCS通信にて☆

参考『親子 de 元気アップ～やる気スイッチが勝手に入っちゃう秘訣』(塩谷隆治 著)

転入職員紹介

教頭 真鍋 奈美



鬼志別小学校より参りました真鍋奈美と申します。昨年度は、英語巡回指導員として猿払村の各小学校を回り、英語指導に関わらせていただきました。浅茅野小学校には週に2日訪問しましたが、児童の元気なあいさつや笑顔を見て、素晴らしい学校だなと感じていました。今回、ご縁あって、浅茅野小学校の一員として過ごせることに大きな喜びを感じています。保護者、地域の皆様には今年度も何かとご協力いただくことがあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

養護教諭 林 幸枝

礼文小学校から参りました、林 幸枝です。浅茅野小の元気いっぱいの子もたちと、どんな1年が待っているか、今からわくわくしています。子どもたちが笑顔で元気に学校生活を送れるよう、精一杯サポートをさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



始業式・入学式

4月7日(水)に令和3年度がスタートしました。始業式には児童が元気な顔で登校してきました。今年がんばりたいことを一人ひとり発表し、とてもよいスタートをきることができました。



今年は新たに2名の男子児童が入学し、今年度の浅茅野小学校は全校児童11名でいろいろなことに挑戦していきます。入学式では、新1年生が緊張しながらもしっかりとした足取りで入場し、元気な声で点呼に應じていました。

5月行事予定

- 3日(月) 憲法記念日
- 4日(火) みどりの日
- 5日(水) こどもの日
- 6日(木) 青空教室
- 7日(金) なかよし号 ALT来校
- 14日(金) 全校朝会 ALT来校
- 21日(金) ALT来校
- 24日(月) 運動会特別時間割開始
- 26日(水) 内科検診
- 27日(木) 全国学力学習状況調査
- 28日(金) ALT

春の廃品回収中止について

今年度5月9日(日)に予定しておりました春の廃品回収は、コロナ禍の折、現在の状況を考え中止といたします。保護者、地域の皆様におかれましては、なにとぞご了承いただき、今後も本校の教育活動へのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、10月予定の秋の廃品回収につきましては、今後の状況によりませんが、実施を予定しております。



北海道教育の基本理念 自立・共生

宗谷管内教育推進の重点 ～子どもの未来保障+10

猿払村学校教育推進計画

浅茅野小 CS コミュニティスクール【自主・自律を促す環境づくり】
～地域に開かれた「チーム学校」づくり・地域学校協働活動を通して～
○主体的・対話的な学習が実現する学校づくり支援
○コミュニティを支える人として社会性を育成する教育活動の支援
○多様な考えに触れ機会の充実を図る授業支援
○将来の見通しを立てる学習機会の創出（幼保小中接続・多校連携推進）

生きる力の育成

- 児童の実態
- 明るく素直であり、何事にもまじめに取り組む。
 - 友だちに優しく、仲よく関わることができる。
 - 表現力等は身に付いてきている。
 - 地域社会に見守られながら育っている。
- 保護者・地域の願い
- 学習内容をマスターしてほしい。
 - 誰とでも付き合える子になってほしい。
 - 様々な場で多様な体験をしてほしい。
 - 何事にも積極的に挑戦してほしい。
- 教育目標
- しっかり学ぶ子
 - 思いやりのある子
 - ねばり強い子

重点目標

想像できる子の育成 ～共に夢を叶える学校

Our vision

私たちの「7つの習慣」(重点施教)

- 1 日常的なカリキュラム・マネジメント
- 2 「わかる気(木)」が育つ授業改善・研修の発信&交流
- 3 「できる気(木)」が育つ教育活動の精査・創出
- 4 「その気(木)」が育つ言語活動・言語環境づくり
- 5 ありがたの心が育つ環境整備
- 6 命を守る学校づくり<危機管理・服従規律保持>
- 7 働きがいのある学校を創る「チーム報・運・相」

Key word 1

しっかり学ぶ子

わかる気

【1】学習機会と学力の保障

《育む力》【想像力・活用力】(主な取組)

【めざす姿】学んだことを生かす子

【目標】全国平均+10p

【主体的・対話的で深い学びの授業で、未来に生きる学力(資質・能力)を保障します

1 「学ぶ楽しさ」のある授業づくり

わかる授業づくり、評価・改善をすすめます

《学習のきまり・浅茅野スタンダード》

2 「自分で学ぶ」習慣づくりをすすめます

《朝学習・タブレット活用・オンライン学習サポート》

⇒家庭での個別最適な学びをサポートします

3 「学びを生かす」機会・環境づくりをすすめます

《発表・交流の工夫(地域人材・資源活用)

《朝読書・図書館活用》(外国語・外国語活動の充実)

※感染症予防に対応し安全に学習をすすめます

Key word 3

ねばり強い木

できる気

【3】身体的・精神的な健康の保障

《育む力》【自己効力感】 [めざす姿]物事をやり切る子

(主な取組)

人との適切な関わり・前向きな関わり方を学び、子の特性に応じた発育・発達を保障します

1 「できる気」が育つ活動をすすめます

① 未来の「自分づくり」活動(キャリア・パスポート)

② 教育相談・個別サポート

2 ねばり強さを育む特色ある教育活動を改善します

《体カテスト・一輪車検定・体力手帳》

《クロスカントリースキー・運動発表会》

《作文発表・作品鑑賞・学芸会》

⇒未来の資質・能力育成のために、これまでの活動を見直し、焦点化・精査して取組をすすめます。

3 生涯を見通した健康・安全教育にとりくみます

① 家庭・自律心の育成(アウトメディア・防災教育)

② 自制心・自律心の育成(アウトメディア・防災教育)

⇒PTA・CS 協働で子どもの未来保障をめざす取組を進めます。



その気

【2】全人的な発達と成長の保障

《育む力》【コミュニケーション力】 [めざす姿]他者と適切に関わる子 (主な取組)

人との適切な関わり・前向きな関わり方を学び、子の特性に応じた発育・発達を保障します

1 「その気」が育つ言語活動・環境づくりをすすめます

自己肯定感・自己有用感を高める活動(児童交流・標語・ペープカルタ)

① 自分の良さを見つける活動 ② 相互に認め、励まし合う活動 ③ なりたいたい自分の姿を伝える活動

2 表現力・コミュニケーション力を育む機会の見直し・改善をすすめます

① 自主的・自治的な活動(たてわり班活動、児童会活動)

② 道徳性・社会性の育成(いじめ未然防止(学年・学級間交流)<道徳科授業公開・交流>)

③ 学びの経験値を高める活動(地域・遠隔交流、他校・異校種交流)

⇒学校・家庭・地域の人のつながり・人と関わる喜びを体験できる体験・学びの機会をつくりま